

1・水	夏の省エネ総点検の日 水の日 水の週間(～7) 観光週間(～7) 小江戸川越七福神巡りの日
2・木	
3・金	
4・土	
5・日	休日当番医=せきや眼科(眼) 脇田町5-2・TEL224-5210
6・月	平和記念日(広島市) 平和への祈り(午前8時15分)
7・火	
8・水	立秋 呑龍デー
9・木	ながさき平和の日(長崎市) 平和への祈り(午前11時02分)
10・金	道の日 広報川越発行日
11・土	
12・日	休日当番医=愛和病院(産婦) 古谷上983-1・TEL235-8811
13・月	
14・火	
15・水	終戦記念日
16・木	
17・金	青少年を育てる日
18・土	
19・日	家庭の日 食育の日 第28回川越市総合防災訓練(芳野小学校) 休日当番医=中村外科(外・内・消・循) 藤間937-3・TEL245-3211
20・月	
21・火	
22・水	
23・木	処暑
24・金	
25・土	広報川越発行日 道路防災週間(～31)
26・日	埼玉県知事選挙投票日 休日当番医=鈴木脳神経外科(脳外・内・神内・神・小・整外・心内・放) 笠幡2082・TEL233-7701
27・月	
28・火	成田山のみ市の市
29・水	
30・木	防災週間(～9/5) 建築物防災週間(～9/5)
31・金	

■主な月間 電気使用安全月間 北方領土返還運動全国強調月間 人権尊重社会をめざす県民運動強調月間 食品衛生月間
道路ふれあい月間

■市税納期 市・県民税(第2期) 国民健康保険税(第2期)

休日の診療機関(電話のかけまちがいに、ご注意ください)

内科・小児科=川越市立診療所(小仙波町2丁目45-5・TEL223-0601) 受付時間…午前9時～11時・午後1時～3時・午後8時～10時30分

*小児科の診療(急患のみ)は、月～金曜日の午後8時～10時にも行っています。

休日当番医=変更になる場合があります。受診の際は、当日の休日当番医にご確認ください。 受付時間…午前9時～午後4時

歯科(急患のみ)=川越市予防歯科センター(三久保町18-3・TEL224-3891) 受付時間…午前9時～11時30分

市税の収納窓口の延長(8月27日(月)～31日(金))

午後7時まで、収税課・国民健康保険課(本庁舎2階)の窓口を延長します。市税の納付や納税相談などに、ご利用ください。

問い合わせ…収税課滞納整理担当・TEL内線2384▶国民健康保険課国保収納担当・TEL内線3826

乾電池 救出大作戦!!

一月から五月までに
不燃ごみに混入されていた
乾電池は、約5・7トン



混入されていた乾電池を、ドライバーで救出

乾電池の救出は
一本一本
すべて手作業



大量の不燃ごみの中から乾電池を救出するための捜索が始まりました

乾電池はすべてリサイクル

市民の皆さんが市指定の黄色の保管袋で出した乾電池の量は、年間およそ百トン。市では乾電池をすべてリサイクルしています。

不燃ごみと有害ごみの収集日は同じですが、処分方法が異なるため、分別して出す必要があります。乾電池は有害ごみです。ところが最近、不燃ごみに混入されている乾電池が増えてきました。特に多いのは、おもちゃや時計などから乾電池を取り出していない場合です。

乾電池を救出せよ!

五月にリサイクルセンターに搬入された不燃ごみ四百七トンの中には、九百二十五キロの乾電池が混入されていました。単一電池に換算すると約三万五千本です。大量の不燃ごみの中から小さな乾電池を分別する作業は、すべて手作業。分別された乾電池は、亜鉛や鉄などに生まれ変わります。分別できないと、資源化できないごみと共に埋め立て処理されてしまいます。その場合、埋め立て地の土壌が汚染される場合があります。分別は、乾電池をリサイクルするとともに土壌汚染を防ぐための救出作業なのです。

乾電池の収納部分のふたは、外して出してください

乾電池を使っている不燃ごみは、乾電池を取り出し、ふたを外して出しましょう。そうすることで、不燃ごみ処理の負担を軽くすることができます。詳しくは「家庭ごみの分け方・出し方」をご覧ください。市民の皆さんのご協力をお願いします。



混ぜればごみ、分ければ資源

問い合わせ：資源循環推進課管理担当・TEL内線2631

